

令和8年第6回

島田市教育委員会定例会

令和8年6月25日

令和8年第6回島田市教育委員会定例会日程

日時：令和8年6月25日（木）午後2時00分～午後4時00分

会場：市役所本庁舎 第2委員会室（4階）

- 1 開 会
- 2 会期及び会議時間の決定
- 3 会議録署名人の指名
- 4 教育部長報告
- 5 事務事業報告
 - (1) 教育総務課
 - (2) 学校教育課
 - (3) 学校給食課
 - (4) 社会教育課
 - (5) スポーツ振興課
 - (6) 図書館課
- 6 連携報告
 - (1) 文化振興課
 - (2) 博物館課
- 7 付議事項
- 8 協議事項
- 9 次回教育委員会定例会における協議事項の集約について
 - (1) 事務局から提案するもの
 - (2) 各委員が提案するもの
- 10 報告事項
 - (1) 小学校への熱中症対策用の冷凍庫設置について（教育総務課）
 - (2) 令和8年5月分の生徒指導について（学校教育課）
 - (3) 令和9年島田市はたちの集い実施概要（社会教育課）
 - (4) 令和8年度小学校児童の学校給食費に係る保護者負担金の決定について（学校給食課）
 - (5) 小学校ナイター設備の一部利用休止について（スポーツ振興課）
- 11 その他
 - ・会議日程について
 - (次回) 第7回島田市教育委員会定例会
日時 令和8年7月22日（水）午後2時00分～午後4時00分
会場 市役所本庁舎 第2委員会室（4階）
 - (次々回) 第8回島田市教育委員会定例会
日時 令和8年8月26日（水）午前10時00分～午後0時00分
会場 プラザ おおるり 第3多目的室（3階）
- 12 閉 会

教育部長報告

一般会計歳入歳出予算補正（6月市議会提案）

歳入

(款) 19 繰入金	(項) 1 基金繰入金	(単位：千円)		
目		補正前の額	補正額	計
14 青少年教育基金繰入金		0	1,000	1,000

歳出

(款) 10 教育費	(項) 2 小学校費	(目) 2 教育振興費	(単位：千円)	
事業名	事業概要	補正前の額	補正額	計
教材購入経費	小学校図書室に配架する図書購入費の増額	18,139	1,000	19,139

一 般 質 問 (令和8年6月市議会定例会)

【個人質問】

1. 3番 瀧 好 伸 議員 (一問一答)

1 外国籍児童生徒への日本語指導について

「次の世代に向けて」という視点から、また、私自身の経験を踏まえても、教育の充実は社会の基盤を支える最重要課題であると考えている。子供たちの存在は、今も、そしてこれからもかけがえのないものであり、その成長を支える教育環境の整備は、行政として不断に取り組むべき責務である。

しかしながら、現在の教育現場では、いじめや不登校への対応、特別な配慮を要する児童生徒への支援、外国籍児童生徒への日本語指導、子供の学力保障、経済状況による教育格差、少子化に伴う学校規模の縮小、教職員の働き方改革など、多岐にわたる課題が顕在化している。また、時代の変化とともに子供たちを取り巻く環境も大きく変わり、抱える悩みや不安は複雑化している。こうした課題に向き合うためには、学校だけでなく、家庭や地域との連携が不可欠である。

特に、外国籍児童生徒への日本語指導に関する最新の報道によると、日本語指導が必要な児童生徒は2025年度に8万4,759人と過去最多を更新し、約10年で倍増している。2023年度の前回調査から僅か2年間で1万5,000人以上増加し、その多くが外国籍の子供である。日本語指導が必要な児童生徒が在籍する学校は全国の4割に達し、在留外国人の「集住」と「散在」が同時に進む中、学校現場の個別対応には限界が生じているとの指摘もある。

こうした状況を受け、文部科学省は、2027年度から来日直後の子供が基礎的な日本語や学校生活のルールを学ぶ「プレクラス」のモデル事業を開始し、オンライン指導の整備や年齢に応じた教材開発など、日本語の初期指導を抜本的に強化する方針を示している。

一方で、2003年度からの20年間で外国籍児童生徒は約3倍に増加し、母語の多様化や日本語指導担当教員の確保、学習言語の習得支援など、学校現場の体制整備が追いついていない状況も続いている。当市においても外国籍住民は年々増加し、市内の学校でも日本語支援の必要性が高まっている。島田市国際交流協会によりおおるりや初倉公民館において日本語教室が継続的に開催され、初倉では初級クラスが満員となるほどの需要が高い状況が報告されている。このように、当市としても多言語案内や生活支援情報の整備を進めており、外国籍住民の定着支援を重要な課題として認識していると捉えている。

以上を踏まえ、当市の状況について以下伺う。

<質 問>

- (1) 当市における外国籍児童生徒数の推移を伺う。あわせて、日本語指導が必要な児童生徒の現状をどのように把握しているか伺う。

<答 弁>

市内小中学校の外国籍児童生徒数は、平成29年度時点で69人おり、その後令和5年度には94人まで増加しました。令和6年度以降やや減少し、令和8年度は10年前とほぼ同水準の70人が在籍しています。このうち日本語指導が必要な児童生徒数は、平成29年度は11人おり、令和6年度には45人となりました。その後、令和8年度は10年前の約3.4倍増の37人となっています。日本語指導が必要な児童生徒の現状は、次年度の学級編制調査において人数や国籍などの基本情報を把握しています。

<質 問>

(2) 当市の学校現場における日本語指導体制の現状について伺う。

<答 弁>

市内の学校では、市で雇用している2人の日本語指導員と県で雇用している5人の日本語指導員が定期的に学校を訪問し、日常会話や平仮名・片仮名・漢字等について、個別に指導を行っています。市で雇用している日本語指導員は、必要に応じて対象の児童生徒の学級に入って授業中に個別指導を行うこともあります。

県で雇用している日本語指導員は、特別に教育課程を編成し、個別の指導を行っています。

また、県の外国人児童生徒相談員の派遣事業では、日本語が十分に理解できていない外国籍児童生徒の学習指導等の補助、学校生活への適応指導の補助、教職員及び保護者への助言及び援助等を行っています。

<質 問>

(3) 島田市国際交流協会による日本語教室の需要が高まっている現状を受け、学校での日本語指導をどのように行っていくのか伺う。

<答 弁>

学校現場では、個々の児童生徒の「聞く・話す・読む・書く」のどこに課題があるかを把握し、限られた指導の時間の中でその子の習熟度に合わせて指導を行っていきます。

また、日常会話には支障がないが授業で使われる言葉、いわゆる「学習言語」の習得が困難で学習に遅れが生じる児童生徒もおり、その児童生徒については、今後も担任や教科担任と情報交換をし、支援を行っていきます。

4. 17番 大石 歩 真 議員 (一問一答)

2 放課後児童クラブの待機児童対策と放課後の居場所づくりについて

放課後児童クラブは、保護者の就労等を支える制度であると同時に、子供たちが放課後を安心して過ごすための重要な居場所である。共働き世帯や核家族が増え、地域の見守りの形も変化する中で、放課後の子供の居場所をどのように確保するかは、子育て支援だけでなく、地域全体の課題である。

一方で、当市においても、利用を希望しても放課後児童クラブを利用できない待機児童が生じていると聞く。制度上は小学校6年生まで利用できる事業であるが、実際には定員や施設の面積基準等により、利用が難しい児童が出ているのであれば、その要因を明らかにし、現実的な解消策を検討する必要がある。

待機児童の解消に向けては、新たな施設整備だけでなく、既存の公共施設や地域の公会堂等を活用した放課後の居場所づくりも有効な選択肢になり得る。当市では、初倉地区において放課後子供教室が実施されており、就労要件に限らず子供が参加できる地域の放課後の居場所として機能している。こうした取組を他地区へ波及させることができれば、放課後児童クラブに集中しているニーズを一部受け止め、待機児童対策にもつなげる可能性がある。

放課後児童クラブは福祉部局の所管であり、放課後子供教室は教育部局との関わりが深い事業である。今後は、両部局が連携し、地域の公会堂等を活用した居場所づくり、さらに将来的には学校施設の活用も視野に入れながら、子供の放課後の選択肢を広げることが重要である。以上を踏まえ、以下伺う。

<質 問>

(2) 待機児童対策及び放課後の居場所づくりとして、初倉地区で実施している放課後子供教室のような取組を他地区へ展開すること、また、将来的に学校施設の活用も視野に入れ、福祉部局と教育部局が連携して検討を進めることについて、市長の考えを伺う。

<答 弁>

現在、初倉地区で実施している放課後子供教室については、就労要件にかかわらず、子どもの放課後の居場所として地域の方々の協力を得て実施しています。

他地区への展開については、ボランティア等地域人材の確保や実施場所等の課題があるため、現時点では他地区での実施は難しいと考えています。

また、学校施設等の活用に関する福祉と教育の連携については、学校の利用状況などを踏まえて、検討を進めていきます。

8. 20番 八木 伸 雄 議員 (一問一答)

1 不登校児童生徒の現状と対策について

少子化が進み児童生徒数が減少する一方で、不登校の児童生徒の数は年々増加しており、全国的な課題となっている。不登校の原因や児童生徒の個別の事情、様々な環境の違いから、文部科学省の対策と当市の対応もそれぞれ異なる。福祉の観点、そして誰一人取り残さないという当市の教育目標から見ても困難な課題であるが、不登校児童生徒に寄り添う施策を模索し、将来のひきこもりを防止し、全ての市民が安心して暮らせることを期待し、以下質問する。

<質 問>

(1) 当市の不登校児童生徒数の実態を伺う。

<答 弁>

本市の不登校児童・生徒数は年々増加傾向にあり、令和7年度末は小学校114人、中学校190人、合わせて304人となっています。

<質 問>

(2) 18歳以上のひきこもりとされる人数を伺う。

<答 弁>

市内18歳以上のひきこもりとされる人数は、正確には把握していませんが、令和5年3月に内閣府が公表した資料によると、生産年齢人口とされる15歳から64歳の約2%がひきこもりの状態であると示されており、本市で試算すると、約1,000人ではないかと推察しています。

<質 問>

(3) 成人のひきこもりと小・中学校時の不登校の経験に因果関係は見られるか。

<答 弁>

令和5年3月に内閣府が公表した資料によると、成人の方がひきこもりになった理由として、小中学校時代の不登校が理由であると答えた割合は、全体の約23%となっています。

このことから、必ずしも小中学校時代の不登校の経験がそのままひきこもりに繋がるとは言えませんが、一定の関係性はあると考えられます。

<質 問>

(4) 不登校児童生徒の生活支援及び学習支援の現状について伺う。

<答 弁>

学校では、担任等が定期的に電話連絡や家庭訪問を行い、児童生徒の家庭生活の様子や心の状態を確認し、信頼関係づくりを大切にしながら、一人ひとりに応じた支援を行っています。

学習においては、まずは、教室が安心して過ごせる場所となるよう環境を整えると共に、教室に足が向かない子どもたちに対しては、校内教育支援センター、島田市教育センターチャレンジ教室、不登校児民間指導教室もみの木、しずおかバーチャルスクールやICTを活用した学習等、多くの学びの場を整えています。

<質 問>

(5) 不登校児童生徒の保護者への支援の現状を伺う。

<答 弁>

学校では、不登校児童生徒への関わり方や子育ての悩みを抱える保護者の心情に寄り添えるよう、定期的に面談を行ったり、スクールカウンセラーや教育センター等、様々な相談機関との接続を行ったりしています。

また、教育センターでは、不登校児童生徒の保護者同士が懇談できる場として、「談話室『きんもくせい』」を年間4回開催し、子育てに関する悩みを語り合える

機会を設定しています。更に、毎年夏に、不登校児童生徒と保護者を主な対象とした進路学習会「わかあゆの会」を開催し、県内の高等専修学校や通信制高校等に参加していただき、学校説明会を開催しています。

9. 8番 仲田 明 議員 (一問一答)

2 小学校での英語教育について

小学校における英語教育は、2020年度から必修化され、3・4年生では外国語活動として週に1回程度、5・6年生では外国語科として週に2回程度の授業が行われている。現在のNHK朝ドラ「風、薫る」でもふんだんに英語が使われている。私自身、若い時から海外との仕事を多く経験してきた中で、欧米だけでなく、韓国、台湾、中国とのビジネスでも若い人は英語を上手く使いこなし、英語は必修知識となっていると実感している。商品の輸出入だけでなく、文化の交流にも英語はますます重要となっていくと考える。

幸いにも、当市には富士山静岡空港、県立ふじのくに国際高等学校という県内で唯一の公立の海外との窓口があり、小学生のときから、外国語、特に英語を通じ海外への親しみを醸成することができる環境にある。

英会話の上達に個人の能力は関係ない。私たちが使っている日本語はほとんどの人が学ぶ意識もなく身につけていると思われる。小学生には、楽しく英語に接する時間をできるだけ多く与え、英語を好きにさせることが最も大切と考える。子供たちの未来を明るくし、豊かな人生を送り、共生社会の礎を学んでほしいという思いから、以下質問する。

<質 問>

(1) 小学校における英語教育の最優先目的について、どのように考えているか伺う。

<答 弁>

小学校段階における外国語教育においては、子どもたちが「英語って楽しい」「自分と異なる文化や言葉をもつ相手に自分の気持ちが伝わると嬉しい」といった肯定的・積極的な態度を養い、コミュニケーション能力の基礎を培うことが重要であると認識しております。

小学校で英語への抵抗感をなくし、親しみを持つことが、中学校以降の本格的な英語学習へのスムーズな接続と、生涯にわたる学習意欲へとつながると考えています。まずは「楽しさ」と「親しみ」を重視した授業づくりに努めています。

<質 問>

(2) 授業における「コミュニケーション(話す・聞く)」の重視について、どのような工夫をしているか伺う。

<答 弁>

各小学校においては、フラッシュカードを用いたゲームや、リズムに合わせて英語を発音するチャンツ、ペアやグループでの簡単なインタビュー活動などを積極的に取り入れています。

また、高学年においては、自分の趣味や休みの予定、将来の夢などを英語で伝え合うスピーチ活動も行っています。

文法的な正しさを細かく指導するのではなく、「間違えても大丈夫」「ジェスチャーを交えれば伝わる」という安心感の中で、子どもたちが主体的に英語でコミュニケーションを楽しめるような授業展開の工夫を行っています。

<質 問>

(3) ALT (外国語指導助手) の活用と「生きた英語」に触れる機会の創出について、どのような工夫をしているか伺う。

<答 弁>

現在、本市では、全ての小学校にALTを配置してネイティブスピーカーとのコミュニケーション活動を取り入れるなど、生きた英語や異文化に触れる機会を提供しています。

また、外国語の教員免許を持った専科教員の配置や、県の会計年度任用職員として、英語の得意な社会人の方に外国語の指導を補助していただく等、外国語の指導の充実及び子どもたちが外国語に楽しく触れる機会の拡充に向けて努めています。

<質 問>

(4) 英語嫌いや英語への苦手意識をなくすための対策について伺う。

<答 弁>

5・6年生の「外国語」への移行に伴い、それまでの「聞く・話す」活動に加え、「読む・書く」活動が加わりました。

外国語の苦手意識の大きな要因として「書くこと」が挙げられます。文字を書く作業そのものに抵抗がある児童がいるため、指導面において、文字だけを見て覚えさせるのではなく、クイズやゲーム等を通して楽しく学ぶことができる指導を取り入れています。また、「自分の大好きなものを紹介するために、その単語を書いてみる」といった、「伝えたいことがあるから書く」という言語活動と結びつけることで、抵抗感を減らそうとする指導法の工夫にも取り組んでいます。

11. 11番 四ツ谷 恵 議員 (一問一答)

1 第2次島田市総合計画の検証と第3次島田市総合計画の具体的政策について

現在、日本全体が人口減少社会へ突入している。当市においても、2015年に約9万8,000人であった人口が、第3次島田市総合計画の目標年次である2033年には約9万1,000人前後になるとしている。この間、約7,000人の人口減少になっている。本当に

このまま推移してよいのか。特に問題なのは、生産年齢人口の減少と高齢化率の上昇である。高齢化率は既に30%を超え、今後さらに上昇すると推測される。

第2次島田市総合計画は、「笑顔あふれる 安心のまち 島田」を基本理念として進められてきた。しかし、若者の流出、地域医療の不安、公共交通の縮小、財政硬直化など多くの課題があり、人口減少に歯止めがかかったとは言えないのではないか。

令和7年6月と令和8年2月定例会の一般質問において、同僚議員が第3次島田市総合計画について取り上げているが、それを踏まえ、第2次島田市総合計画の成果をどのように検証し、第3次島田市総合計画にどのように反映させたのか。

<質 問>

(3) 第3次の前期基本計画において「将来にわたって活躍できる子どもを育てる」とあるが、将来を担う子供たちへの教育支援政策について、以下伺う。

① 小・中学校の不登校児童生徒数について、過去5年間の推移を伺う。

<答 弁>

小中学校の不登校児童生徒数の5年間の推移ですが、令和3年度は、小学校66人、中学校142人、合計208人でした。令和4年度は、小学校73人、中学校140人、合計213人でした。令和5年度は、小学校91人、中学校164人、合計255人でした。令和6年度は、小学校90人、中学校169人、合計259人でした。令和7年度は、小学校114人、中学校190人、合計304人でした。

小中共に、年々増加傾向にあります。

<質 問>

② 給食が提供されない夏休み期間に、小学生へ給食を提供することを提案するが、市の見解を伺う。

<答 弁>

現在、給食センターは数千人分の給食を調理する大型の調理機器を使用しているため、少量の調理には適しておらずコストが非常に大きくなり、保護者の負担が大きくなると考えられます。

更に、給食センターでは、夏休み期間中に食育を目的とした「施設見学会」や「親子料理教室」を開催しており、設備メンテナンスなども計画的に実施しているため、常に給食を提供することは難しい状況です。

<質 問>

③ 中学生の学校給食の無償化について、当市の検討状況を伺う。

<答 弁>

本市において、中学生の学校給食費の無償化をするための費用を試算しますと、年間約1億7,000万円という高額の財源を必要とすることから、市単独での実施は非常に困難であると考えています。本市では、国に対して『学校給食費の抜本的な負担軽減』事業の対象を中学生にも拡大し、国全体での財源措置を講じていただけるよう、引き続き、要望をしていきます。

12. 18番 青山真虎議員 (一問一答)

1 気候変動から市民を守る

予想を超える気候変動で今夏も厳しい予測。40℃、干ばつ、巨大台風、線状降水帯。様々に生命活動に支障を来している。対策が急務と考え質問する。

<質問>

- (1) 小・中学校体育館へのクーラー設置、いつ全校で完了するか。また、登下校時のクールバンド及び冷凍庫の設置、隣市の小・中学校に比べて導入が遅れているが今後の方針はどうか。

<答弁>

小中学校の体育館の空調設備設置については、文部科学省により「公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する施設整備基本方針」が令和8年3月31日付で示され、令和17年度末までに整備を完了することが目標になっています。

クールバンド等を再冷却するための冷凍庫については、登下校等の熱中症対策として、6月中に市内小学校全13校に設置する予定です。

<質問>

- (3) 駅、市役所、学校等に給茶機の設置を復活させることはできないか。以前使っていた給茶機は現在どこでどうなっているのか。

<答弁>

旧市役所本庁舎では、1階ロビーに島田市茶業振興協会から寄贈された給茶機を設置し、給茶サービスを実施していましたが、給茶機の老朽化に伴い、撤去・廃棄した経緯があります。新庁舎での給茶機の設置については、保守点検、茶葉及び紙コップの補充等、日常的なコストがかかるなど、管理負担の面から予定はありません。島田駅等への設置についても、場所や管理負担の面から予定はありません。また、旧島田第一小学校に設置していた給茶機については、経年劣化により継続使用することが難しくなったため、校舎改築時に廃棄しています。島田第一小学校に新たに給茶機を設置することは、設置費用や管理負担の面から予定はありません。

議案質疑(令和8年6月市議会定例会)

議案第44号 財産の取得について(小学校児童生徒用端末)

1. 12番 望月 史彦 議員

○議案第44号について(議案書59ページ、説明書・参考94ページ)

<質問>

(1) 取得予定の端末を使用する学年、使用予定期間、故障などにより使用予定期間前に廃棄されると予想される数量を伺う。

<答弁>

今年度取得する端末は市内全小学校1年生から4年生が使用します。

端末の使用予定期間については、GIGAスクール構想第1期で購入した端末が今回の更新まで5年または6年間使用していることから、同様の期間を見込んでいます。

故障した端末については基本的に修繕のうえ再利用をしていますが、端末の廃棄につきましては、データの消去や小型家電リサイクル法の認定業者による処分が必要になるため、使用予定期間経過後にまとめて廃棄することを考えています。

<質問>

(2) 静岡県GIGAスクール構想推進協議会における一般競争入札の実施日及び契約方法を伺う。

<答弁>

静岡県の共同に係る一般競争入札は、令和8年4月3日に実施されました。

また、端末整備の財源となる静岡県公立学校情報機器整備事業費補助金の補助要件には「共同調達により端末を調達する」とあるため、共同調達入札の落札者と市町が地方自治法施行令第167条の2第1項第2号に基づき随意契約により、端末を調達いたします。

<質問>

(3) 購入費の財源の内訳を伺う。

<答弁>

端末整備に要した経費の3分の2が静岡県公立学校情報機器整備事業費補助金の基準額の範囲内で交付されます。残りについては市費を充てています。

<質問>

(4) 初期設定は誰が行うか伺う。

<答 弁>

端末の初期設定については、業務委託をする予定であります。議決をいただいた後に業者を選定いたします。

<質 問>

各学年の配備台数及び予備機台数を伺う。

<答 弁>

各学年の配備台数及び予備機台数は、小学1年生は693台、小学2年生は715台、小学3年生は733台、小学4年生は776台、予備機の台数は263台を予定しています。

<質 問>

静岡県GIGAスクール構想推進協議会における一般競争入札の入札執行者、予定価格表作成者、事務局（所管課）を伺う。

<答 弁>

入札執行者及び予定価格表作成者は静岡県GIGAスクール構想推進協議会 会長（静岡県教育長）です。事務局は静岡県教育委員会教育DX推進課です。

事務事業報告

事 務 事 業 の 概 要

教育総務課

実 施（5月28日～6月24日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月28日	木	第5回教育委員会定例会	市役所会議室
6月3日	水	体育館空調機設置工事設計業務委託契約	川根小学校
6月5日	金	理科室空調機設置工事完成検査	五和小学校

予 定（6月25日～7月21日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月25日	木	第6回教育委員会定例会	市役所会議室
6月29日	月	学校訪問	島田第四小学校
6月30日	火	学校訪問	島田第二小学校
7月7日	火	学校訪問	大津小学校
7月8日	水	第1回総合教育会議	市役所会議室
7月10日	金	第2回静岡西市町教育委員会教育長連絡協議会	掛川市

事 務 事 業 の 概 要

学校教育課

実 施 (5月28日～6月24日)

月 日	曜日	事 項	場 所
5月28日	木	体育大会 (川根中)	
		就学支援委員会②	市役所大会議室
5月29日	金	体育大会 (島二中)	
5月30日	土	運動会 (島一小、島三小、大津小、初倉小、島五小、金谷小、五和小、川根小)	
6月1日	月	代休日 (島一小、島三小、大津小、初倉小、島五小、金谷小、五和小、川根小)	
6月2日	火	修学旅行 (金谷中) (2泊3日)	京都府・兵庫県
6月3日	水	台風6号接近に伴う休校 (全小中学校)	
6月6日	土	志太榛原中体連大会 (6月6日～)	
6月10日	水	劇団四季こころの劇場 (市内全小学校5年)	プラザおおるり
6月13日	土	サタデーオープンスクール④ (参加者:29人)	伊久美地区
6月16日	火	自然教室 (第二小5年) (1泊2日)	富士宮市
6月18日	木	自然教室 (川根小4・5年) (1泊2日)	富士宮市
6月23日	火	校外学習 (川根中)	
6月24日	水	自然教室 (初南小5年) (1泊2日)	富士宮市

予 定 (6月25日～7月21日)

月 日	曜日	事 項	場 所
6月25日	木	自然教室 (島三小5年、島五小5) (1泊2日)	富士宮市
6月27日	土	サタデーオープンスクール⑤ (参加予定:中止人)	伊久美地区
7月1日	水	自然教室 (島四小5年) (1泊2日)	焼津市
7月3日	金	自然教室 (初倉小5年) (1泊2日)	富士宮市
7月4日	土	サタデーオープンスクール⑥ (参加予定:25人)	伊久美地区
7月8日	水	自然教室 (六合東小5年) (1泊2日)	富士宮市
7月11日	土	サタデーオープンスクール⑦ (参加予定:30人)	伊久美地区
7月15日	水	自然教室 (大津小5年、五和小5年) (1泊2日)	富士宮市
7月17日	金	1学期終業式 (島二中、金谷中、川根中)	
7月21日	火	1学期終業式 (島一中、六合中)	
		職業体験 (夏季休業中:川根中2年)	

事務事業の概要

学校給食課

実施（5月28日～6月24日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月4日	木	物資選定会（8・9月分）	中部学校給食センター
6月16日	火	献立会議（10月分）	中部学校給食センター

予定（6月25日～7月21日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月26日	金	市関係者の授業参観及び試食会 (参加予定：18人)	五和小学校 初倉小学校
6月29日	月	第1回島田市立学校給食センター運営委員会	中部学校給食センター
7月2日	木	物資選定会（10月分）	中部学校給食センター
7月9日～ 7月10日	木 金	学校給食を知る会 (参加予定：各日12人)	南部学校給食センター
7月16日	木	後期学期物資選定会	中部学校給食センター

事務事業の概要

社会教育課

実施（5月28日～6月24日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月28日	木	初倉公民館 社会教育講座 「くらしの書道」 (1回目/全8回) (参加者: 8人)	初倉公民館
		六合公民館 高齢者学級 「演芸教室」 (参加者: 6人)	六合公民館
		子育て広場「ぐう・ちょき・ばあ」 (参加者: 10組 20人)	島田第一中学校
5月29日	金	金谷公民館 高齢者学級 「健康講座」 (参加者: 39人)	金谷公民館
6月2日	火	北部ふれあいセンター 社会教育講座 「子育て広場北部ふれあいセンター」 (参加者: 2人)	北部ふれあいセンター
		六合公民館 高齢者学級 「リズム体操」 (参加者: 29人)	六合公民館
		大津農村環境改善センター運営委員会 (台風にて延期)	大津農村環境改善センター
6月3日	水	初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 「避難訓練・選択活動」(台風にて休講)	岡田公会堂
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「60歳からの健康体操」(台風にて休講)	北部ふれあいセンター
6月4日	木	金谷小 家庭教育学級開講式 (参加者: 9人)	金谷小学校
		青少年育成支援センター運営協議会総会 (参加者: 71人)	夢づくり会館
		伊久身高齢者学級 開級式 「若者たちと交流しよう！」 (参加者: 17人)	伊久身農村環境改善センター
		六合公民館 第1回公民館運営審議会 (参加者: 5人)	六合公民館

6月4日	木	六合公民館 高齢者学級 「モルック・ディスコン体験」 (参加者:32人)	六合公民館
6月5日	金	金谷公民館第1回公民館運営審議会 (参加者:5人)	金谷公民館
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「梅干し作り教室(1回目)」 (参加者:10人)	北部ふれあいセンター
6月6日	土	親子のふれあい講座 「タケちゃん先生と親子であそぼう！」 (参加者:45組)	ローズアリーナ
		初倉公民館 短期社会教育講座 「巡りの良いからだ作り!セルフリンパ教室」(1回目/全4回) (参加者:8人)	初倉公民館
		六合公民館(六合コミュニティ委員会共催) 「ほたるの里コンサート」 (参加者:120人)	東光寺
6月9日	火	六合公民館 社会教育講座 「健康マージャン入門講座」 (2回目/全6回) (参加者:16人)	六合公民館
		六合公民館 高齢者学級 「手芸教室」 (参加者:8人)	六合公民館
		金谷公民館 市民学級・おやじの井戸端講座 合同学習会 ベーコンづくり (参加者:22人)	大津農村環境改善センター
6月10日	水	初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 陶芸教室①植木鉢づくり(参加者:32人)	岡田公会堂
		はつくら寺子屋(初倉小) 「開級式・2年の復習」(参加者:24人)	初倉小学校
		六合公民館 高齢者学級 「健康カラオケ教室」 (参加者:7人)	六合公民館
		居場所「りらすぺ」(ひきこもり支援) (参加者:2人)	プラザおおるり
		第2期初めて0歳児をもつ親の講座 (1回目/全4回)(参加者:16組30人)	保健福祉センター
6月11日	木	大津農村環境改善センター 高齢者学級 「史跡見学会(沼津御用邸公園)」 (参加者:20人)	沼津市

6月11日	木	初倉公民館 社会教育講座 「心温まる絵手紙」 (2回目/全8回) (参加者:9人)	初倉公民館
		六合公民館 社会教育講座 「男の料理教室」 (1回目/全8回) (参加者:11人)	六合公民館
		六合公民館 高齢者学級 「演芸教室」 (参加者:7人)	六合公民館
		中央市民学級 開級式 第1回学習会 「災害なんでも教室」 (参加者:26人)	プラザおおるり
6月12日	金	初倉西部ふれあいセンター 社会教育講座 「梅干し作り教室(1回目)」 (参加者:10人)	初倉西部ふれあいセンター
		六合公民館 高齢者学級 「健康スポーツ教室」 (参加者:27人)	六合公民館
6月13日	土	北部ふれあいセンター 「自宅で簡単!セルフリンパケア」 (参加者:5人)	北部ふれあいセンター
		金谷公民館 社会教育事業 「おおいなる川合唱団」 (参加者:13人)	金谷公民館
		金谷公民館 げんきキッズ 「モルックに挑戦!①」 (参加者:0人)	三代島一号公園
6月14日	日	青年ボランティア講座第2回活動 「子ども達と田植えをしよう」 (参加者:1人)	金谷公民館
		金谷公民館 イベント 「親子クラシックコンサート」 (参加者:80人)	金谷公民館
		金谷公民館 げんきキッズ 「田植え」、「野菜植付」、「ピザづくり」 (参加者:延べ83人)	金谷公民館 (夢づくり会館、他)
		金谷公民館 社会教育講座 「長夏の養生法とヨガ」 (参加者:17人)	金谷公民館
6月16日	火	川根地区センター 市民学級 「館外研修」 (参加者:12人)	川根地区センター

6月16日	火	大津農村環境改善センター 高齢者学級 「思いやりセミナー」 (参加者:21人)	大津農村環境改善センター
		島四小 家庭教育学級開講式 (参加者:65人)	島田第四小学校
6月17日	水	はつくら寺子屋 (初南小) 「かけ算・時こくと時間」 (参加者:18人)	初倉南小学校
		初倉公民館 社会教育講座 「女性トランポウオークA」 (2回目/全8回) (参加者:17人)	初倉公民館
		初倉公民館 短期社会教育講座 「刺繍を楽しむソーイング教室」 (2回目/全4回) (参加者:23人)	初倉公民館
		不登校・ひきこもり家族教室「しまかふえ」 (参加者:12人)	市役所会議室
		第2期初めて0歳児をもつ親の講座 (2回目/全4回) (参加者:15組30人)	保健福祉センター
		生涯学習推進協議会 第1回会議 (参加者:5人)	市役所会議室
6月18日	木	川根地区センター すこやか学級 「健康講座」 (参加者:23人)	川根地区センター
		川根地区センター第1回運営委員会 (参加者:5人)	川根地区センター
		困難を有する子供・若者に係る実務者会議 (参加者:16人)	市役所会議室
		北部ふれあいセンター 「リラックスヨガ」 (参加者:15人)	北部ふれあいセンター
		子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加者:10組20人)	島田第一中学校
6月19日	金	家庭教育学級開講式 島一小 (参加者:48人) 島二小 (参加者:42人)	島田第一小学校 島田第二小学校
		六合公民館 社会教育講座 「やさしいヨガ講座」 (1回目/全3回) (参加者:19人)	六合公民館
6月20日	土	北部ふれあいセンター 「工作教室」 (参加者:11人)	北部ふれあいセンター

6月20日	土	初倉公民館 社会教育講座 「初倉料理教室」 (2回目/全7回) (参加者:20人)	初倉公民館
		初倉公民館 社会教育講座 「男性ランポウウォーク」 (2回目/全8回) (参加者:7人)	初倉公民館
		六合公民館 高齢者学級 「生け花教室」 (参加者:4人)	六合公民館
6月23日	火	北部ふれあいセンター 高齢者学級 「中部電力健康増進イベント」 (参加者:22人)	北部ふれあいセンター
		六合公民館 社会教育講座 「健康マージャン入門講座」 (3回目/全6回) (参加者:16人)	六合公民館
		大津農村環境改善センター運営委員会 (参加者:9人)	大津農村環境改善センター
6月24日	水	はつくら寺子屋(初倉小) 「かけ算・時こくと時間」 (参加者:24人)	初倉小学校
		五和小 家庭教育学級開講式 (参加者:12人)	五和小学校
		初倉公民館 社会教育講座 「女性ランポウウォークB」 (2回目/全8回) (参加者:17人)	初倉公民館
		六合公民館 高齢者学級 「健康カラオケ教室」 (参加者:7人)	六合公民館
		六合公民館 市民学級 移動教室「静岡駿府匠宿ものづくり体験」、 「静岡県地震防災センター」 (参加者:23人)	静岡市
		居場所「りらすぺ」(ひきこもり支援) (参加者:3人)	プラザおおるり
		初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 「選択活動」 (参加者:3人)	岡田公会堂
		第2期初めて0歳児をもつ親の講座 (3回目/全4回) (参加者:15組30人)	保健福祉センター

予 定（6月25日～7月21日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月25日	木	六合公民館 高齢者学級 「演芸教室」 (参加予定:10人)	六合公民館
		初倉公民館 社会教育講座 「くらしの書道」 (2回目/全8回) (参加予定:8人)	初倉公民館
		中央ひまわり学級 開級式 第1回学習会 「描いて楽しい、もらって嬉しい絵手紙講座」 (参加予定:33人)	プラザおおるり
		川根地区センター 里山ウォーキング 「館外研修」 (参加予定:31人)	川根地区センター
6月26日	金	初倉公民館 高齢者学級 「元気体操」 (参加予定:67人)	初倉公民館
		金谷公民館 高齢者学級 「移動学習」 (参加予定:28人)	浜松市
		六合小 家庭教育学級開講式 (参加予定:88人)	六合小学校
6月27日	土	六合公民館 社会教育講座 「六合子どもチャレンジクラブ」 (1回目/全8回) (参加予定:77人)	六合公民館
		初倉公民館 社会教育講座 「健康体操」 (2回目/全8回) (参加予定:37人)	初倉公民館
		しまだガンバ! 第2回活動 「お寺で座禅体験をしよう」 (参加予定:27人)	川根三光寺
		はばたけリーダー! 2026 第2回活動 「お寺で座禅体験をしよう」 (参加予定:10人)	
		青年ボランティア講座 第3回活動 「お寺で座禅体験をしよう」 (参加予定:2人)	
6月28日	日	伊久身農村環境改善センター 社会教育講座「着物リメイク講座」 (参加予定:6人)	伊久美身農村環境 改善センター

6月28日	日	初倉公民館 社会教育講座 「男の料理」 (1回目/全7回) (参加予定:18人)	初倉公民館
		初倉公民館 短期社会教育講座 「体がよろこぶ体操教室」 (1回目/全4回) (参加予定:25人)	初倉公民館
		金谷公民館 げんきキッズ 「わっぱの集い」 (参加予定:20人)	童子沢親水公園
6月30日	火	初倉公民館 あゆみ学級(市民学級) 「ニューズペーパーフラワー作り」 (参加予定:31人)	初倉公民館
7月1日	水	はつくら寺子屋(初南小) 「わり算・カード(文章問題)Ⅰ」 (参加予定:18人)	初倉南小学校
		第2期初めて0歳児をもつ親の講座 (4回目/全4回) (参加予定:15組30人)	保健福祉センター
		初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 「シャボン玉と・ば・そ!」 (参加予定:32人)	岡田公会堂
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「60歳からの健康体操」 (参加予定:22人)	北部ふれあいセンター
7月2日	木	伊久身高齢者学級 「防犯・交通安全教室」 (参加予定:18人)	伊久身農村環境改善センター
		川根地区センター 市民学級 「彩むすび書を書いてみよう」 (参加予定:17人)	川根地区センター
		六合公民館 高齢者学級 移動教室 「わさび漬け作り体験」、「うみえーる」 (参加予定:33人)	静岡市有東木「うつろぎ」 焼津市
7月3日	金	六合公民館 社会教育講座 「やさしいヨガ講座」 (2回目/全3回) (参加予定:15人)	六合公民館
		金谷公民館 市民学級 「レクリエーション」(参加予定:39人)	金谷公民館

7月4日	土	初倉公民館 短期社会教育講座 「巡りの良いからだ作り！セルフリンパ教室」 (2回目/全4回) (参加予定:10人)	初倉公民館
		金谷公民館 げんきキッズ 「モルックに挑戦!②」 (参加予定:20人)	三代島一号公園
7月7日	火	六合公民館 高齢者学級 「リズム体操」 (参加予定:25人)	六合公民館
		小・中学生を持つ親の講座 「子育てに生かすアンガーマネジメント」 (参加予定:30人)	プラザおおるり
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「子育て広場北部ふれあいセンター」 (参加予定:6人)	北部ふれあいセンター
7月8日	水	はつくら寺子屋 (初倉小) 「わり算・カード (文章問題) I」 (参加予定:24人)	初倉公民館
		居場所「りらすぺ」 (ひきこもり支援) (参加予定:3人)	プラザおおるり
		初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 「選択活動」 (参加予定:32人)	岡田公会堂
7月9日	木	六合公民館 社会教育講座 「男の料理教室」 (2回目/全8回) (参加予定:15人)	六合公民館
		六合公民館 高齢者学級 「演芸教室」 (参加予定:6人)	六合公民館
		中央市民学級 第2回学習会 「楽しく描く己書幸座」 (参加予定:26人)	プラザおおるり
7月10日	金	六合公民館 高齢者学級 「健康スポーツ教室」 (参加予定:40人)	六合公民館
		初倉公民館 高齢者学級 「交通安全教室」 (参加予定:67人)	初倉公民館
		金谷公民館 高齢者学級 「生活安心講座」 (参加予定:50人)	金谷公民館

7月11日	土	金谷公民館 元気キッズ 「モルックに挑戦!③」 (参加予定:20人) 「元気にうたいましょう①」 (参加予定:15人)	三代島一号公園 金谷公民館
7月11日	土	金谷公民館 社会教育事業 「おおいなる川合唱団(参加予定:20人)」	金谷公民館
		しまだガンバ!第3回活動 「稚アユの放流・川の生き物観察会」 (参加予定:27人)	野外活動センター 山の家
		はばたけリーダー!2026 第3回活動 「稚アユの放流・川の生き物観察会&ガンバ合宿事前研修」 (参加予定:10人)	
		青年ボランティア講座 第4回活動 「稚アユの放流・川の生き物観察会&ガンバ合宿事前研修」 (参加予定:2人)	
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「自宅で簡単!セルフリンパケア」 (参加予定:7人)	北部ふれあいセンター
7月12日	日	第1回 パパとママのための絵本の広場 (参加予定:4組11人)	プラザおおるり
7月14日	火	六合公民館 社会教育講座 「健康マージャン入門講座」 (3回目/全6回) (参加予定:16人)	六合公民館
		六合公民館 高齢者学級 「手芸教室」 (参加予定:10人)	六合公民館
7月15日	水	初倉公民館 社会教育講座 「女性ランポウワークA」 (3回目/全8回) (参加予定:19人)	初倉公民館
		初倉公民館 短期社会教育講座 「刺繍を楽しむソーイング教室」 (3回目/全4回) (参加予定:24人)	初倉公民館
		初倉放課後子供教室「フレンズクラブ」 「選択活動(初南小児童クラブ希望者交流)」 (参加予定:32人)	初倉南小学校

7月16日	木	伊久身高齢者学級 移動教室① 「お菓子工場ではたらく人々」 (参加予定:15人)	明治なるほどファクトリー東海 他
		子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加予定:15組30人)	島田第一中学校
7月16日	木	川根地区センター すこやか学級 「健康体操講座①」 (参加予定:20人)	川根地区センター
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「リラックスヨガ」 (参加予定:22人)	北部ふれあいセンター
7月17日	金	六合公民館 社会教育講座 「やさしいヨガ講座」 (3回目/全3回) (参加予定:15人)	六合公民館
7月18日	土	六合公民館 高齢者学級 「生け花教室」 (参加予定:5人)	六合公民館
		初倉公民館 社会教育講座 「初倉料理教室」 (3回目/全7回) (参加予定:20人)	初倉公民館
		初倉公民館 社会教育講座 「男性トランポウオーク」 (3回目/全8回) (参加予定:8人)	初倉公民館
		金谷公民館 げんきキッズ 「元気にうたいましょう②」 (参加予定:15人)	金谷公民館
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「工作教室」 (参加予定:11人)	北部ふれあいセンター

事務事業の概要

スポーツ振興課

実施（5月28日～6月24日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月28日	木	ワンバウンドふらば～る教室 3回目／全3回 (参加者：9人)	初倉中学校
5月31日	日	ファミリーランポ教室 (参加者：34人)	夢づくり会館
6月2日	火	ワンバウンドふらば～る教室 2回目／全2回（台風の影響により中止）	北部体育館
6月7日	日	志太地区スポーツ推進委員実技研修会 (参加者：90人)	藤枝市
6月10日	水	スポーツ推進委員定例会 (参加者： 87 ³⁰ 人)	市役所会議室
6月12日	金	第27回静岡県市町対抗駅伝競走大会 第1回実行委員会 (参加者：8人)	市役所会議室
		ワンバウンドふらば～る教室 1回目／全2回 (参加者：12人)	六合小学校
6月16日	火	ワンバウンドふらば～る教室 1回目／全3回 (参加者：12人)	川根体育館
6月19日	金	ワンバウンドふらば～る教室 2回目／全2回 (参加者：12人)	六合小学校
6月23日	火	ワンバウンドふらば～る教室 2回目／全3回 (参加者：15人)	川根体育館

予定（6月25日～7月21日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月25日	木	託児付きママさんスポーツ教室無料体験会 (参加予定：30人)	金谷体育センター
6月29日	月	市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議（第一中学区）	市役所会議室
6月30日	火	ワンバウンドふらば～る教室 3回目／全3回 (参加予定：30人)	川根体育館
7月1日	水	第27回静岡県市町対抗駅伝競走大会 第2回実行委員会 (参加予定：17人)	市役所会議室
7月2日	木	市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議（川根中学区・ナイター 含む）	川根庁舎
7月3日	金	市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議（六合中学区）	六合小学校
7月5日	日	第16回みんなで歩こうランポウォーク (参加予定：200人)	ローズアリーナ

7月6日	月	市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議（第二中学区）	市役所会議室
7月7日	火	モルック教室 1回目／全2回（参加予定：30人）	川根地区センター
		市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議（旧北中学区）	北部ふれあいセン ター
7月9日	木	島田市内高等学校全国大会出場者合同激 励会	プラザおおりり
		市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議（金谷中学区・ナイター 含む）	金谷公民館
7月10日	金	託児付きママさんスポーツ教室 1回目／全5回（参加予定：30人）	ローズアリーナ
		市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議（初倉中学区）	初倉公民館
7月12日	日	静岡県スポーツ推進委員実技研修会 （参加予定：33人）	三島市
7月14日	火	モルック教室 2回目／全2回（参加予定：30人）	川根地区センター
		市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議（島田地区ナイター）	市役所会議室
7月17日	金	託児付きママさんスポーツ教室 2回目／全5回（参加予定：30人）	ローズアリーナ

事務事業の概要

図書館課

実施（5月28日～6月24日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月1日～ 5月31日	金 日	特集コーナー設置 一般：「肩の力を抜きましょう」 児童：「おでかけ行楽シーズン」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「ココロとカラダを整える」 児童：「おかあさん」 「ドラゴン・かいじゅう」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「さわやかな風が吹きますように」 児童：「さつき晴れ」 「もっと知りたい！行ってみたい！都道府県の本」	川根図書館
5月22日～ 6月10日	金 水	児童展示 「水の大切さを学ぼう！6/1～6/7は 水道週間」	島田図書館
5月28日	木	第1回島田市立図書館協議会	市役所会議室
		雑誌の無料配布	金谷図書館
6月1日～ 6月30日	月 火	特集コーナー設置 一般：「北米を知ろう」 児童：「雨」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「男女共同参画」 「第175回直木賞」 児童：「おとうさん」 「クローバーチャレンジ」 「雨だ～いすき」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「本にまつわる本」 児童：「雨あめ、ふれふれ」 「潜入！動物園&水族館」	川根図書館
6月2日～ 6月30日	火 火	一般展示 「令和8年度 環境月間」	島田図書館
6月2日	火	ブックスタート（参加者：18人）	保健福祉センター
		おはなし宅配便（参加者：24人）	島田ゆりかご保育所

6月2日～ 6月7日	火 日	特別図書整理（休館）	川根図書館
6月2日～ 7月31日	火 金	一般展示 「2026男女共同参画おすすめBOOK」	金谷図書館
6月3日	水	あかちゃんタイム	島田・金谷・川根図書館
6月4日	木	おはなし宅配便（参加者：45人）	ゆたか保育園
6月4日～ 6月23日	木 火	展示コーナー 「水墨画の作品展」	金谷図書館
6月5日	金	おはなしギフト（シャローム） （参加者：15人）	島田聖母保育園
6月9日	火	ブックスタート（参加者：19人）	保健福祉センター
		おはなし宅配便（参加者：62人）	エルフのみらい
		おはなし宅配便（参加者：25人）	神谷城保育園
6月9日～ 6月14日	火 日	特別図書整理（休館）	金谷図書館
6月10日～ 7月16日	水 木	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	金谷小学校
6月11日	木	おはなし宅配便（参加者：29人）	こぼと保育園
6月11日～ 7月16日	木 木	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	金谷中学校
6月12日	金	おはなし宅配便（参加者：27人）	エルフのゆめ
6月12日～ 7月4日	金 土	志太教科書センター教科書展示会	島田図書館
6月16日	火	おはなしギフト（子育てふうせん） （参加者：12人）	ゆたか保育園
6月17日	水	おはなし宅配便（参加者：76人）	初倉保育園
		おはなし宅配便（参加者：55人）	金谷中央保育園
6月18日～ 6月23日	木 火	特別図書整理（休館）	島田図書館
6月19日	金	NPOもみの木学級おはなし会 （参加者：5人）	金谷図書館
6月22日	月	おはなし宅配便（参加者：32人）	島田北幼稚園
6月23日	火	おはなし宅配便（参加者：53人）	第一保育園
6月24日～ 7月22日	水 水	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	五和小学校

予 定（6月25日～7月21日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月25日	木	五和小学校施設見学 (参加予定：36人)	金谷図書館
		雑誌の無料配布	金谷図書館
6月25日～ 7月14日	木 火	展示コーナー 「鈴木誠心木彫展」	金谷図書館
6月26日	金	おはなしギフト（ひよこ） (参加予定：10人)	五和保育園
7月1日	水	あかちゃんタイム	島田・金谷・川根図書館
7月1日～ 7月30日	水 木	一般展示 「おしえて！LGBTパネル展」	金谷図書館
7月1日～ 7月31日	水 金	特集コーナー設置 一般：「鳥肌立てて読む本」 児童：「夏といえば」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「涼を誘う本」 「猛暑を乗り切るための本」 児童：「クローバーチャレンジ」 「宿題おたすけ隊」 「やさいもりもり」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「お手軽レシピ」 児童：「夏の夜空」 「災害・事故・犯罪から守ろう、自分自身！」	川根図書館
7月1日～ 9月6日	水 日	ほんのむしカード	金谷図書館
7月2日	木	おはなし宅配便 (参加予定：66人)	六合幼稚園
7月2日～ 7月16日	木 木	川根図書館蔵書紹介コーナー設置	川根中学校
7月3日	金	おはなしギフト（旭町きしゃぽっぽ） (参加予定：15人)	旭町公民館
		金谷小学校施設見学 (参加予定：80人)	金谷図書館
7月7日	火	ブックスタート (参加予定：20人)	保健福祉センター
7月10日	金	おはなしギフト（にこにこ広場） (参加予定：15人)	エルフのゆめ
		高齢者おはなし会 (参加予定：10人)	ふれあい健康プラザ

7月14日	火	ブックスタート (参加予定：20人)	保健福祉センター
7月16日	木	おはなしギフト (ぐう・ちょき・ぱあ) (参加予定：35人)	島田第一中学校
7月16日～ 8月4日	木 火	展示コーナー 「花文字作品展」	金谷図書館
7月18日～ 8月30日	土 日	なつやすみこどもスタンプチャレンジ	島田図書館

連 携 報 告

令和8年6月分報告分の事務事業について

実施(5月28日～6月24日)

月 日	曜日	事 項	場 所
5月29日	金	松谷卓ピアノアルバムコンサート～おおるり～ (参加者：480人)	プラザおおるり
5月30日	土	ベーゼンドルファーを弾こう (参加者： 8人)	プラザおおるり
5月31日	日	陶芸クラブ (参加者： 8人)	夢づくり会館
6月3日	水	陶芸教室 夜の部 (参加者： 4人)	夢づくり会館
6月4日	木	陶芸教室 夜の部 (参加者： 4人)	夢づくり会館
6月5日	金	陶芸教室 昼の部 (参加者： 5人)	夢づくり会館
6月6日	土	ベーゼンドルファーを弾こう (参加者： 1人)	川根文化センター
		プラモクラブ (参加者： 4人)	夢づくり会館
6月7日	日	ベーゼンドルファーを弾こう (参加者： 0人)	川根文化センター
		プラモ塾 (参加者： 2人)	夢づくり会館
6月9日	火	かな書道教室：基礎 (参加者： 6人)	川根文化センター
6月13日	土	ベーゼンドルファーを弾こう (参加者： 2人)	川根文化センター
6月14日	日	ベーゼンドルファーを弾こう (参加者： 3人)	川根文化センター
6月17日	水	かな書道教室：中級 (参加者： 3人)	川根文化センター
		和紙工房教室 (参加者： 4人)	川根文化センター
6月18日	木	陶芸教室 夜の部 (参加者： 4人)	夢づくり会館
6月19日	金	陶芸教室 昼の部 (参加者： 3人)	夢づくり会館

6月19日～ 7月9日	金 木	リッチモンド市友好親善使節受入 (参加者：5人)	島田市内他
6月20日	土	ベーゼンドルファーを弾こう (参加者：9人)	プラザおおるり
		だれでもロビーコンサート (参加者：22人)	プラザおおるり
6月23日	火	島田市学生親善使節（モンゴル国）派遣 渡航前研修2 (参加者：6人)	プラザおおるり

予 定（6月25日～7月21日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月25日	木	陶芸教室 夜の部 (参加予定：6人)	夢づくり会館
6月26日	金	陶芸教室 昼の部 (参加予定：6人)	夢づくり会館
6月27日	土	ベーゼンドルファーを弾こう (参加予定：8人)	プラザおおるり
		Helloしまりっち (参加予定：35人)	プラザおおるり
6月28日	日	陶芸クラブ (参加予定：6人)	夢づくり会館
7月4日	土	プラモクラブ (参加予定：4人)	夢づくり会館
7月5日	日	プラモ塾 (参加予定：18人)	夢づくり会館
7月8日	水	陶芸教室 夜の部 (参加予定：6人)	夢づくり会館
7月9日	木	陶芸教室 夜の部 (参加予定：6人)	夢づくり会館
7月10日	金	陶芸教室 昼の部 (参加予定：6人)	夢づくり会館
7月14日	火	かな書道教室：基礎 (参加予定：7人)	川根文化センター
7月15日	水	かな書道教室：中級 (参加予定：3人)	川根文化センター
		和紙工房教室 (参加予定：4人)	川根文化センター

令和8年6月分報告分の事務事業について

実施(5月28日～6月24日)

月 日	曜日	事 項	場 所
4月1日～ 6月7日	水 日	収蔵品展「海野光弘 小さな小さな 細部 が築く大きな世界」	博物館分館
4月4日～ 6月14日	土 日	島田市文化財保存活用地域計画認定記念 収蔵品展「川越し大解剖！～大井川に残る 江戸からのメッセージ～」	博物館本館
6月13日～ 8月30日	土 日	企画展「静岡の作家が描く静岡vol.1」 こんな静岡 知っていますか	博物館分館
6月13日	土	ちょっと昔のおもしろ道具 SP盤、LP盤、EP盤レコードを聴こう ～戦前の流行歌から昭和のアイドルソング まで～ 23 (参加者：予定30人)	博物館分館
6月21日	日	わくわくアトリエ 指スタンプアートで色々なものを描こう 25 (参加者：予定30人)	博物館本館

予定(6月25日～7月21日)

月 日	曜日	事 項	場 所
6月13日～ 8月30日	土 日	企画展「静岡の作家が描く静岡vol.1」 こんな静岡 知っていますか	博物館分館
6月25日	木	古文書調査 一般公開日	埋蔵文化財セン ター
6月26日	金	令和8年度 第1回島田宿大井川川越遺跡 整備委員会	博物館本館
6月27日～ 9月27日	土 日	第98回企画展「武の移ろい 器の進化」	博物館本館
7月1日	水	島田市埋蔵文化財センター オープン	埋蔵文化財セン ター
7月3日	金	令和8年度 第1回島田市文化財保護審議会	博物館本館

島田市教育委員会定例会議案

第 40 页

協 議 事 項

次回教育委員会定例会における
協議事項の集約

報 告 事 項

小学校への熱中症対策用の冷凍庫設置について

1. 目的

全国的に夏場の気温上昇が著しく、真夏日や猛暑日も年々増加し、児童の安全のため水泳授業など屋外活動を制限しなければならないなど学習環境にも影響が出ている。

学校も風通しの良い服装やこまめな水分補給の指導、暑さ指数の測定による運動の制限などと合わせて昨年度は昇降口などにミストシャワーを設置するなど児童の熱中症対策に努めているが、自宅までの帰路については直接的な熱中症対策ができていない。

そこで、児童が自宅から持参しているクールネックバンドなど熱中症対策の保冷剤（以下、保冷剤という。）を、下校時も冷えた状態で身に付けることができるように再冷却するための冷凍庫を市内小学校に設置する。

2. 概要

気温の高い時間帯（13:30～14:30）に下校する低学年の児童は、直射日光に加えて地面からの輻射熱などを受ける過酷な状況の中で帰らなければならない、熱中症のリスクが高い状況にあることから、主に低学年の児童の利用を想定し、冷凍庫の設置台数を検討する。今後は、その利用状況等を踏まえながら、高学年への設置も検討していく。

(1) 設置台数：27台 内訳 60ℓ：7台 100ℓ：15台 140ℓ：5台

各小学校の1年生から3年生の児童数に応じた容量と台数を配分

(2) 運用について ※各小学校と調整中

【登校時】児童から保冷剤を回収し冷凍庫へ格納する。

【下校時】冷凍庫から保冷剤を取り出し児童へ返却する。

各小学校の状況に応じて学校内で役割分担を行う。

例としては、スクールサポートスタッフと担任教師などとの連携により運用するなどが考えられる。

(3) 設置時期

令和8年6月30日までに可能な限り早期に設置

運用期間は6月から9月の間を想定 ※気候により柔軟に対応することも想定

(4) 設置場所について ※各小学校と調整中

各小学校の状況に応じて、空き教室や多目的室などに設置する。

(5) 設置費用について

備品購入費 776,050円（設置に係る経費も含む）

冷凍庫については暑さが厳しくなるまでには設置・運用を開始したいと考え、予算の補正要求ではなく、現計予算のうち機器保守委託料や機器賃借料の入札差金を流用することで予算を確保した。

(報告事項)

学校教育課

令和8年5月分の生徒指導について

令和8年5月分の生徒指導について、別紙のとおり報告します。

令和9年島田市はたちの集い実施概要

1 目的・意義

これからの人生を自分の力で生き抜こうとする青年を祝い励ますことで、ふるさと島田市の良さを再認識し市民意識の醸成を図る。

また、友人と一堂に会し、人生を振り返るとともにこれからの将来を互いに鼓舞しあう機会を設ける。

2 主 催 島田市・島田市教育委員会

3 日 時 令和9年1月10日(日) ※成人の日の前日
受 付 13時15分～13時50分
(1部) 式典 14時00分～14時30分
(2部) アトラクション 14時30分～15時00分

4 会 場 島田市総合スポーツセンター ローズアリーナ

5 対 象 者 平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市のはたちの集い(以下、「式典」という。)に参加を希望する人

6 対 象 者 数 938人(令和8年5月7日時点)

学 区	令和9年	令和8年	増減
第一中学校区	190	164	26
第二中学校区	217	233	△16
六合中学校区	182	190	△8
旧北中学校区	36	39	△3
初倉中学校区	127	134	△7
金谷中学校区	162	200	△38
川根中学校区	24	28	△4
合 計	938	988	△50

※全体出席率：令和8年75.2%、令和7年69.6%、令和6年72.4%

※令和9年参加見込み 703人(938人×75%)

7 主催者、来賓、家族

(1) 主催者

市長、副市長、教育長、部長級職員、社会教育委員議長、教育委員会委員

(2) 来賓

国会議員、県議会議員、自治会連合会会長、消防署長、消防団長、選挙管理委員長、市議会議員、校長会、恩師

(3) 家族

介助者のみ

8 アトラクション出演者

- ・榛葉 心梨氏（島田市出身）によるフルート演奏
- ・声楽家 松下 美有紀氏（島田市出身）による歌唱

9 国歌・市歌斉唱及び伴奏について

国歌、市歌は島田交響吹奏楽団に演奏していただき、斉唱とする。

10 インターネットによる式典の配信について

家族席を設けないことからインターネットによる配信を行う。

令和8年度小学校児童の学校給食費に係る保護者負担金の決定について

小学校児童の学校給食費に係る保護者負担金について、次のとおり決定したので報告します。

1 令和8年度 小学校児童の保護者負担金

学校給食費	国からの支援 (交付金)		保護者負担金
A	B		A - B
5,400 円 / 月 (1食 @330 円)	①学校給食費 負担軽減交付金	5,200 円 / 月	0 円 / 月 ※無し
	②物価高騰対応 重点支援地方創生 臨時交付金	200 円 / 月	

2 備考

令和8年度の小学校給食費に係る保護者負担金は実質無償となるが、これは国の制度を活用した暫定的な措置であり、令和9年度以降に国の制度が廃止になった場合等には、保護者負担をお願いする予定。

小学校ナイター設備の一部利用休止について

島五小ナイター設備において一部の部品の落下があったため点検を行ったところ、安定器の一部に低濃度 PCB 含有の可能性があることが分かったため、該当する安定器を処分します。これにより、ナイター設備を継続して使用することが不可能なため、島五小ナイター設備は今回をもって利用休止とします。

1 経過

- ・令和8年4月14日(火)、島五小ナイター設備に取り付けられている殺虫機から陶製の部品が落下。児童の安全確保のため、殺虫機の撤去を市内の電気設備業者に依頼。
- ・その際、業者から市内小中学校ナイター設備のPCB含有状況についての情報提供があり、島二小ナイター設備、島五小ナイター設備の安定器に低濃度PCB含有の可能性があることが分かったため、処分することとした。また、他の安定器の一部においては老朽化がかなり進んでおり、突然点灯しなくなる可能性があるとの助言があったため、これらも処分することとした。

2 安定器処分後のナイター設備整備の方針

- ・利用可能な安定器を島二小に集約し、島五小の利用を休止する。
- ・【老朽化度】【利用頻度】【地域的なバランス】【小中学校統廃合によるナイター設備廃止の可能性】等を考慮しながら、今後LED化を目指す施設を選定していく。
- ・利用休止やLED化によって使用されなくなる既存水銀灯等は、使用を継続するナイター設備の不具合発生時の代替部品としてストックし、安定的な利用継続に繋げる。

3 スケジュール

令和8年6月

- ・島五小ナイター定期利用団体(3団体)に個別に説明【済】

令和8年7月

- ・施設予約システムの「お知らせ機能」や「ナイター施設利用調整会議」を通じてナイター施設利用登録団体へ周知

令和8年7月

- ・広報しまだ等にて市民向けに周知

令和8年10月

- ・島五小ナイター利用休止

利用休止後

- ・速やかに安定器撤去・取替工事施工

